



## 使用説明書

ご使用になる前に、必ずこの  
使用説明書をよくお読み下さい。

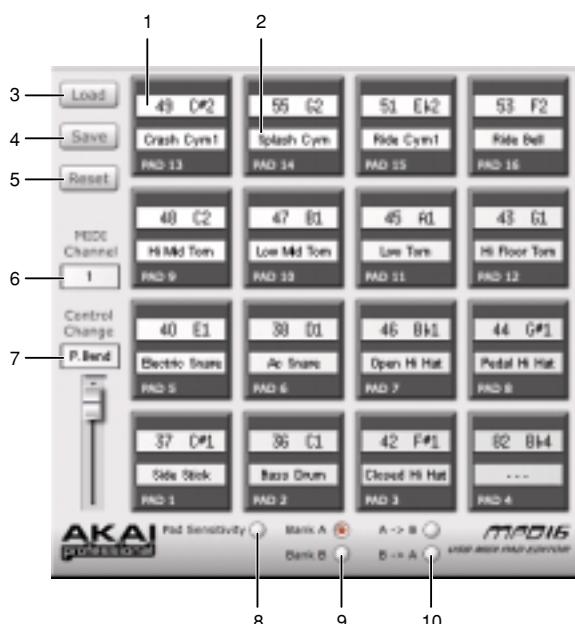
この MPD16 Utility ソフトウェアは、コンピューター上で MPD16 の種々のパラメータを簡単に設定 / 変更することができるソフトウェアです。USB ケーブルを使って MPD16 とコンピューターを接続すると、MPD16 のすべての設定が Utility ソフトに読み込まれ画面に表示されます。また、Utility ソフト上の変更はリアルタイムに MPD16 に反映されます。

#### Macintosh をお使いの方へ

この取扱説明書の説明文、および画面は、Windows 版をもとに書いてあります。Macintosh での操作では、文中の「右クリック」を「Ctrl+ クリック」に、「左クリック」は「クリック」に、それぞれ読み替えてお使いください。

#### Note Values ウィンドウ

MPD16 の種々のパラメータを設定したり、バンクをコピーしたり、種々の設定をセーブ / ロードしたりするウィンドウです。



##### 1. ノートナンバー / ノートネーム

各パッドのノートナンバー / ノートネームの表示部分を右クリックすると、ロールダウンメニューが表れるので、メニューの中からパッドにアサインするノートを選択します。このとき GM ドラムセットの表示がノートの設定に合わせて変化します。ただし、GM ドラムセットの範囲外のノートを指定した場合は ‘---’ の表示になります。

注 1：ノートの設定可能範囲は 0 ~ 127 ( C-2 ~ G8 ) です。

注 2：表示部分を左クリックして、ノートナンバー / ノートネームを直接入力することもできます。

##### 2. GM ドラムセット

各パッドの GM ドラムセットの表示部分を右クリックすると、ロールダウンメニューが表れるので、メニューの中からパッドにアサインする GM ドラムサウンドを選択します。このときノートナンバー / ノートネームの表示が GM ドラムセットの設定に合わせて変化します。

##### 3. Load

コンピューターに保存した MPD16 の各設定を読み込みます。

##### 4. Save

MPD16 の各設定をコンピューターに保存します。

## 5. RESET

選択されているパンクのパッドにアサインされているノート情報をデフォルト値にリセットします。

注 : Pad Sensitivity ウィンドウの RESET ボタンとは異なり、クリックしてもパッドのノート情報をリセットするのみで、パッド感度の値はリセットされません。

## 6. MIDI Channel

MIDI チャンネルの表示部分を右クリックすると、ロールダウンメニューが表れるので、メニューの中から MIDI チャンネルを選択します。

注 : 表示部分を左クリックして、MIDI チャンネルナンバーを直接入力することもできます。

## 7. Control Change

コントロールチェンジの表示部分を右クリックすると、ロールダウンメニューが表れるので、メニューの中からスライダーに割り当てるコントロールチェンジを選択します。

注1: コントロールチェンジナンバーの設定可能範囲は0~119です。ピッチベンドもロールダウンメニューから選択することができます。

注2: 表示部分を左クリックして、コントロールチェンジナンバーを直接入力することもできます。

## 8. Pad Sensitivity

ボタンをクリックすると、各パッドの感度を調整する Pad Sensitivity ウィンドウに切り替わります。

## 9. BANK A、BANK B

BANK A と BANK B を切り替えます。

## 10. Bank コピー

パンクに割り当てられたパッドのノート情報を別のパンクにコピーできます。

A -> B : BANK A のパッドにアサインされているすべてのノートを BANK B のパッドにコピーします。

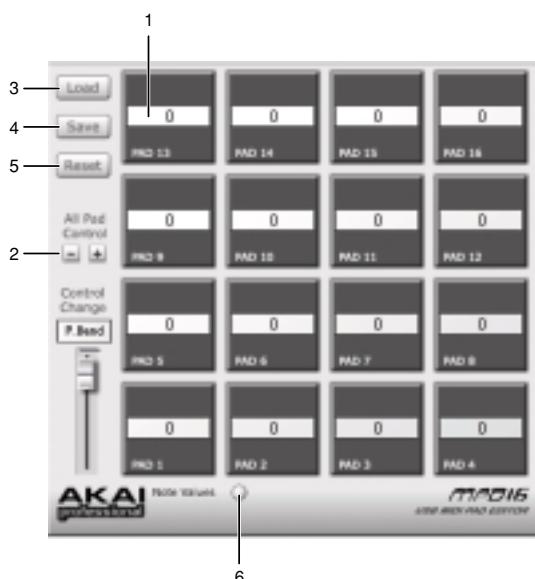
B -> A : BANK B のパッドにアサインされているすべてのノートを BANK A のパッドにコピーします。

## Pad Sensitivity ウィンドウ

MPD16 のパッドの感度を調整します。パッドを同じ強さで叩いた場合、感度の調整によって出力されるノートのベロシティ値が変化します。

注 1 : 感度の調整によってはベロシティの最大値 ( 127 ) が出なくなる場合があります。

注 2 : パッド感度の調整は Utility ソフトウェアでのみ可能です ( MPD16 本体では調整できません )



## 1. Individual Pad Control

パッドの感度をパッドごとに調整します。

パッドの数値部分を右クリックすると、ロールダウンメニューが表れるので、メニューの中からパッド感度のオフセット値を選択します。

注：パッド感度のオフセット値の設定可能範囲は -8 ~ +8 です（0 = デフォルト値）。

## 2. All Pad Control

すべてのパッドの感度を同時に調整します。

+/- をクリックすると、すべてのパッドの感度のオフセット値を増減します。

## 3. Load

コンピューターに保存した MPD16 の各設定を読み込みます。

## 4. Save

MPD16 の各設定をコンピューターに保存します。

## 5. RESET

RESETをクリックすると、すべてのパッドの感度のオフセット値がデフォルト値にリセットされます。

注：Note Values ウィンドウの RESET ボタンとは異なり、クリックしてもパッド感度のオフセット値をリセットするのみで、ノートの情報はリセットされません。

## 6. Note Values

ボタンをクリックすると、各パッドのノートの設定などをする Note Values ウィンドウに切り替わります。



**AKAI professional M.I. Corp.**

